

四十四

60



丙
三〇九
四九

立案 昭和五年九月六日

決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

元工業試験所技師門脇博明外一名
特旨叙任件

昭和五年九月廿二日裁可九月廿九日達
臺帳記入九月廿九日官報報告済

宮内省

裏面白紙

343





元工業試験所技師門脇博明外一名

特旨叙任、件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十一年九月二十二日

内閣總理大臣廣田弘毅



内

閣

344

10 18

裏面白紙

商第一〇七號
案起
昭和十一年九月三十日
裁可
昭和十一年九月三十日
施行
昭和十一年九月三十日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

元工業試験所技師門脇博明外一名
特旨叙位，件
辭令案
例文

内閣

銓從四位 昭和十一年九月十九日 大正十一年二月十日 元工業試験所技師正五位勲五等門脇博明

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十一年九月二十一日

商工大臣 小川郷太郎



商 工 省

内閣 勅令 第五七号

勅令 第五七号
昭和十一年九月二十一日
元南洋廳長官從四位下等林壽夫
右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十一年九月二十一日

拓務大臣 永田秀次郎



裏面白紙

347

商工省 一六六

工業試験所技師門脇博明本年九月十九日依
願免本官ノ處同人ハ高等官在職滿十年以
上ニ及ヒ勤勞不貳候ニ付此際位一級被進度
別紙上奏書進達ス

昭和十一年九月二十一日

商工大臣 小川郷太



内閣總理大臣廣田弘毅殿

商 工 省

(大塚納)

裏面白紙

官秘第_二三_五八號

昭和_十一年九月_二十一日

拓務大臣

永田秀次郎



内閣總理大臣 廣田弘毅殿

一林壽夫特旨叙任件

上奏書

右及進達候也

昭和_十一年九月_二十一日

一七八 他記

裏面白紙

丙發第一六〇五號

五位勳五等門脇博明
特旨ヲ以テ位一級被進

敘在四位

右之通本日 宣下相成候條此旨及傳達候位記竝
辭令ハ追テ可及回送候也

昭和十一年九月廿九日

宗秩寮總裁候爵木戸幸一

高工大臣

宮内省

裏面白紙

(捺原納)

天
一七九

一之五葉御所所仕師五位重孝門脇博明

右位記竝辭令及回送候條交付方御取計有之度候也

昭和十一年十月十五日

宗秩寮總裁候時木戸幸

高大臣

宮内省

351